

国際ロータリー第 2550 地区 黒磯ロータリークラブ会報

国際ロータリー会長：ゴードンR. マッキナリー
第 2550 地区ガバナー：三井福次郎
事務所：〒321-0945 宇都宮市宿郷5-21-15
ベルヴィ宇都宮内
TEL：028-651-2550
FAX：028-651-2551
Email：m2550@agate.plala.or.jp



世界に希望を生み出そう

会長：稲垣政一 幹事：井出法
事務局：那須エステート(株)
代表取締役 井出法
〒325-0061 那須塩原市末広町53
TEL:0287-64-0001・FAX:0287-64-1388
E-mail:osamu.ide@nasuestate.jp
例会：国民の祝日を含まない週の水曜日
12:30 - 13:30
割烹石山 那須塩原市本町 5-5

第3018回 稲垣年度第18回例会会報 2023-12-20 司会 金澤弘子会員

会長挨拶 稲垣政一会長



本日は、クラブ奉仕委員会を除く5大奉仕委員会・SAA・ロータリー財団・米山記念奨学会による半期の反省と後期の課題についてであります。私もクラブ会長としての半期の反省と今後の課題についてお話ししたいと思います。

年度初めに、黒磯ロータリークラブの会長方針として、次の6つの目標を立てました。

1. 例会の充実と親睦行事の実施
2. 会員純増2名
3. 委員会活動の活性化
4. ロータリー財団支援
5. 米山記念奨学会支援
6. My Rotary登録とデジタルトランスフォーメーションの推進

これらの目標に向けて、皆様の協力により目標に沿った運営が行われています。

例えば、8月30日には良質WEBLINEの渡邊勇太様に「SNS時代のビジネス戦略」についてお話しいただき、9月27日には良知コミュニケーションパートナーズの白井尋様にベトナムでの実体験に基づく貴重な学びを共有していただき

ました。10月18日には、米山記念奨学会について、地区のロータリー米山記念奨学会委員長の田島良久様や渡邊将宏様、そして米山奨学生の張静怡様から貴重なお話を伺いました。10月25日には清水和美様より消費税のインボイス制度に関する話を、11月8日には地区財団委員長の森本敬三様からロータリー財団に関する深い洞察を頂きました。また、11月15日には地区DX推進委員会の秋間忍委員より、私たちのクラブ会計のクラウド化についての話がありました。

親睦行事においては、8月2日にはプログラム委員会による、稲垣年度の最初の夜間例会を開催し、10月4日には藤崎会員のご協力のもと、ソプラノ歌手西口彰子さんをお招きしてミニコンサートを実施しました。これらの行事を通じて、メンバー間の信頼関係を深めることができました。また、ロータリー財団、米山記念奨学会についても、目標通り支援いただいております。

しかし、会員増強とMy Rotary登録に関しては、期待された成果がまだ得られていません。会員増強は、単に会員増強委員会だけの問題ではなく、当クラブ全体の課題です。後期に向けて全メンバーで共に取り組む必要があります。My Rotaryへの登録は、各メンバーが少しの時間を割くだけで可能です。未登録の方は、ぜひ今期中にご登録ください。登録方法は、Rotary Internationalのウェブサイトから簡単に始められます。

今年も残すところわずかとなりました。来年は辰年、日本の文化において龍は力と幸運の象徴とされ、龍の年は成長と繁栄をもたらすと言われております。この辰年にちなんで、来年がクラブにとって、現在よりも一層の成長と繁栄をもたらす年となることを心より祈念します。

本日は、今年最後の例会です。次に皆様にお会いするのは、1月10日に開催される新年会となります。皆様とご家族が健やかに新年を迎え

出席報告 大島三三三委員 (出席規定の免除会員数8名)

例会日	会員数	出席数	欠席数	出席率	MU数	修正出席率
本日 12月20日	35 (8)	27 (3)	8 (5)	90.0%	—	—
前回 12月13日	35 (8)	25 (3)	10 (5)	83.3%	2	90.0%

欠席の場合は前々日の正午までに次のいずれかにご連絡を。電話 62-0128、FAX62-1076 (以上石山桂子)
メール gavn2bz9k@sound.ocn.ne.jp

られることを心から願っております。2024年も、変わらぬご指導とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

🌀 幹事報告 井出法幹事



● お知らせ

下記、先週12/13の理事役員会の報告となります。

- ・1月プログラム(例会3回)が承認されました。(1/10新年会予算承認含む)
 - ・1/24(職業奉仕委員会担当卓話)と、3/13(地区組織委員会担当卓話)のプログラム変更の承認
 - ・黒磯三商店街連合会「どんど焼き協賛」につき、金10,000円協賛が承認されました。
 - ・黒磯高校インターアクトクラブ3/26からの台湾研修につき、生徒1名当たり2万円×3名=6名顧問9万円=計15万円の補助が承認されました。(青少年奉仕委員会予算)
 - ・片田会員の退会及び後任者の入会につき、正式な時期が決まり次第、再度審議としてます。
 - ・那須塩原市「巻き狩り祭り」意識調査につき、黒磯RCとして、
 - 1.主催団体が運営可能な規模や会場で存続すべき
 - 2.開催の際には一部運営の手伝いで関わることが可能と回答致しました。
 - ・2023-24年度 第5グループIM 2024年2月25日(日)14時よりKATSUTAYAにて開催予定。詳細が分かり次第、再度ご報告致します。
- ### ● ガバナー事務所からの連絡
- ・ハイライトよねやま12月号、皆様へ転送済みです。

🌀 委員会報告 安藤譲治 副会長兼クラブ奉仕委員長

○ 地区会員組織委員会 村山茂委員

去る12月14日(水)18時30分宇都宮市ホテルニューイタヤにて、地区職業奉仕及びクラブ奉仕部門合同委員会が開催されました。佐貫直通パストガバナー(職業奉仕部門カウンセラー:宇都宮陽東RC)、石田順一パストガバナー(クラブ奉仕部門カウンセラー:真岡RC)、内山浩志クラブ奉仕委員長(宇都宮陽南RC)、田中正夫職業奉仕委員長(宇都宮南RC)、狐塚秀幸会員組織委員長(今市RC)等10名余りで開催されました。

協議は、クラブ活性化のため、職業奉仕部門とクラブ奉仕部門による合同セミナー開催について検討されました。講師選定、開催日時、開催場所、主な対象とするロータリアン(入会5年以内の者等)等について概ねの方向がまとめられ、現在、その作業が行われております。

開催日については、年明け4月下旬の日曜日になると思われませんが、その際には皆様のご出席をお願い申し上げます。以上、ご報告といたします。

😊 ニコニコボックス 田中徹委員長

稲垣政一会員 皆様のご協力により前期最後の例会を迎えることが出来ました。後期もよろしくお願い致します。

田中徹会員 本日前期終了。後期は沢山の発表が出来ますように。



田中徹会長

卓話 クラブフォーラム

○ 職業奉仕委員会 村山茂委員長

稲垣年度職業奉仕委員長の村山茂でございます。副委員長に大島三千三さん、委員に相馬征志さんの3名で担当いたしております。

ご案内のとおり、職業奉仕委員会の主要な事業は、職場訪問でございます。年度当初、稲垣会長より具体的なご希望をうかがっておりました足利のココファームでございます。ご承知のように、知的障害者を持った人たちによって創業されたワイナリーで、今では大変な賑わいぶりです。ただ、遠方のため所要時間及び経費を考えると、なかなか難しい。従いまして、今回は那須塩原市議会一般質問等を傍聴することといたしました。市議会の開催は2月中旬から3月末の予定ですので、プログラムを変更して、3月13日例会時に実施する予定でございます。皆様のご参加をお願いいたします。

以上、職業奉仕委員会報告といたします。

○ 社会奉仕委員会 吉光寺政雄委員長



社会奉仕委員長の吉光寺です。

本年社会奉仕委員会は副委員長に渡辺裕雄さん、委員に佐藤博さん、大島三千三の四名で活動しています。

上半期の活動内容ですが、コロナの影響で行政関係の活動(巻狩祭り等)が中止となりました。11/25に那須塩原市小学校対抗駅伝大会が開

催され、稲垣会長にスターターをお勤め頂きました。

下半期の活動予定ですが、毎年社会奉仕委員会でやっている各種ボランティア団体への活動資金援助(那須山岳救助隊、那須保護区保護司会、ボーイガールスカウト、子ども食堂等)及び那珂川水質調査を実施する予定です。

宜しく願いいたします。

○ 国際奉仕委員会 鈴木隆子委員長



今年度、国際奉仕委員会は檜山達郎さん、相馬征志さん、瀧田雅仁さんと私、鈴木隆子の4人で運営致しています。

今年はコロナ禍も一応の落ち着きとなりましたが、新たな戦争も勃発し、また、国同士の利害関係によりお互いをけん制したり探りあったり等、世界が利己的な方向に傾いてきているように思われます。こんな時こそロータリーの奉仕の精神が大切な時と思いますが、現在の所まだ具体的な活動は出来ていません。

来年5月の国際大会の方は、先日も栃木大会や親善朝食会のご案内など致しましたが、現時点では当クラブからの参加ご希望はございません。今後も国際大会の参加の呼びかけは致してまいります。

どうぞよろしく願いいたします。

○ 青少年奉仕委員会 平山博委員長



青少年奉仕委員長平山です。高木茂さん、田中徹さん、永山三芳さんにご協力いただいております。

ります。稲垣年度、時代を担う青少年の健全な育成に、微力ではございますが、支援活動に努めております。

第27回インターアクトクラブ年次大会に参加致しました。8月5日作新学院聴蛙館にて、黒磯高校インターアクトクラブ生徒さん5名、顧問教師と、黒磯ロータリークラブより稲垣会長、高木茂青少年副委員長と平山の9名で参加致しました。SDGsに関するパネルディスカッションを行ないました。

10月21日那須塩原駅西口でポリオ撲滅キャンペーンの広報活動を行ないました。黒磯高校インターアクトクラブ生徒さん3名、顧問教師、第1グループ各ロータリークラブのメンバー多数と、黒磯ロータリークラブからも多くの方々に参加いただきました。

10月23日第一回インターアクト合同会議(宇都宮青年会館コンセーレ)には、佐々木顧問教師と平山が参加いたしました。

11月12日地区大会にて、黒磯高校インターアクトクラブ生徒さん3名が活動報告を発表し、記念講演「ダカーポ」では素晴らしい歌声を聞かせて頂きました。

高校生ライラセミナーは、不参加となりました。

青少年奉仕委員会今後の予定は、地区青少年奉仕部門インターアクトクラブ台湾研修が2024年3月26日から29日(3泊4日)行われます。黒磯高校インターアクトクラブ生徒3名と顧問教師、計4名が参加を予定しております。黒磯ロータリークラブから補助金を負担していただきました。クラブの皆様方には、ご理解をいただきありがとうございます。

その他に、4月末に恒例となっております足尾植樹祭に参加を予定しております。青少年委員会、社会奉仕委員会は無論、クラブの皆様方のご参加をお願い致します。

5月の青少年奉仕月間に、黒磯高校インターアクトクラブの皆様方をお招きして、これまでの活動などの報告会を行ないたいと思っております。以上です。

○ SAA 荒牧明二会場監督



委員長荒牧明二、副委員長黒澤洋一、副委員長渡辺浩雄 副委員長金澤弘子です。

本年度の計画

1. 会長・幹事・各委員長と連絡を密に取り例会が無事に出来るように努めます。
2. 外来卓話者の場合は、時間配分を考え失礼のないよう時間を充分に取れるようにする。
3. 無駄な経費を無くす為、欠席の連絡は前日までに連絡をお願いします。

上記3の件に関しましては、今年度より食事代が2,000円になりました。欠席の方は前日までに連絡をお願いします。食品ロスを減らす為にも重ね重ね宜しくお願いします、と皆様にお願いました。

約半年が過ぎました、弁当の残りが一個二個と目立ちます。石山さんに於いては人数分の食材を用意しております。連絡一本で無駄を省くことが出来ますので今一度再認識をして頂き連絡を下さい。

○ ロータリー財団委員会 高木茂委員長



上半期の経過報告をいたします。

年次基金地区目標一人150ドル、ポリオプラス寄付一人30ドルは送金致しました。恒久基金(ベネファクター)1,000ドル以上には稲垣政一会員がロータリー財団に寄付されました。

2023-24年度地区補助金を「那須町乳幼児防災事業」に協力するため黒磯ロータリークラブの予算を合わせて、那須町保育園4園に防災クッションと防災頭巾を寄贈いたしました。

2024-25年度も地区補助金を活用したいと考えております。

年明けに次年度ロータリー財団委員長平山博様と那須塩原市に参り、情報を収集したいと思います。

○ 米山記念奨学会委員会 秋間忍委員長

稲垣年度の米山記念奨学会委員会は、委員長に秋間忍、副委員長に荒牧明二さん、委員に澤田吉夫さんの計3名で活動しております。

本年度は1人19,000円の寄付額を目標に掲げましたが、7月に1人当たり4,000円分を会費から送金、10月には皆様の口座から1人15,000円を引き落させていただき、これにより総額は既に送金済みです。

また、10月18日の例会には、田島良久地区米



秋間忍会員

山記念奨学会委員長、渡邊将宏地区米山資金推進委員長、米山奨学生張静怡さんを当クラブの例会に招待して外来卓話をいただきました。

○ その他協議 秋間忍会員

今年の8月20日に行われた地区米山記念奨学会委員会(クラブ委員長研修会議)において「奨学生選考について」というテーマのお話を伺いました。同会議の最後に質問の時間がありましたので、以下のこと①②を承知した上で、米山記念奨学生の選考基準に「応募者の世界平和を願う情熱を重視する」方向性はあるのでしょうか？又はそれを評価するための具体的な試みは行われているのでしょうか？」と質問してみたが、地区役員各位からは納得のゆく説明や特段の回答は得られませんでした。世界各地で紛争が続く今日、皆様のご意見など伺えたら幸いです。

もちろん、私としては米山記念奨学生の選考基準に「応募者の世界平和を願う情熱を重視する」方向性を適切に組み込むべきだと考えております。

①<世界の平和を願って一なぜ留学生支援なのか—米山梅吉氏>

「今後、日本の生きる道は平和しかない。それをアジアに、そして世界に理解してもらうためには、一人でも多くの留学生を迎え入れ、平和を求める日本人と出会い、信頼関係を築くこと。それこそが、日本のロータリーに最もふさわしい国際奉仕事業ではないか。」

②【活動基本方針(米山選考小委員会)】

米山記念奨学委員会選考小委員会は、将来、母国と日本の架け橋となって母国の発展のために活躍できる人材を選ぶことを目的としている。また、ロータリーの精神や活動を理解してもらえる人材を選ぶことができるよう、選考内容の充実をはかり、キメの細かい選考ができる体制を整えるよう務めている。

選考は、学業が優秀である事他に、異文化を受け入れ理解しようとする事、コミュニケーション能力に優れている事を選考の基準とするが、学校、国籍のバランスが偏らないように配慮している。

最終選考結果で奨学金受給者の50%以上を一国で占めることのないように選出に当たりたいと考えている。

出席報告 大島三千三委員



金澤弘子会員

12月20日欠席者(敬称略)

荒井昌一 泉道夫 瀬尾紀夫 和気勝利
片田航介 北島大輔 石山桂子 戸野俊介

前回12月13日分メイクアップ(敬称略)

永山三芳 秋間忍

次回例会 令和6年1月10日 担当 親睦委員会

近隣クラブ例会日

○火曜日 西那須野/いとう屋
○木曜日 大田原中央/勝田屋記念会館

0287-36-0028
0287-23-4165

近隣クラブ例会日

○木曜日 大田原/ホテル花月
○金曜日 黒羽/ホテル花月

0287-54-1105
0287-54-1105

会報委員会：瀧田雅仁・吉光寺政雄・秋間忍・永山三芳